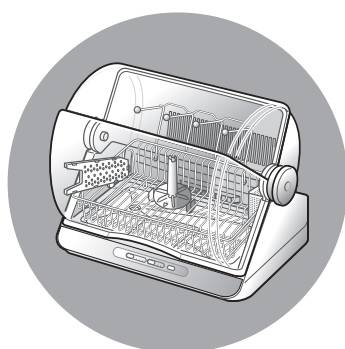
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝食器乾燥器 家庭用

取扱説明書

形　名

VD-W15H

保証書付
保証書はこの取扱説明書の12ページについていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝食器乾燥器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告 "取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊１）を負うことが想定される内容"を示します。

注意 "取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊２）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊３）の発生が想定される内容"を示します。

＊１: 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊２: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊３: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

分解禁止

分解・修理・改造はしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがの原因になります。

禁止

コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

交流100Vのコンセントを単独で使う

電源は交流 100V で定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する
交流 100V 以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと、火災・感電の原因になります。

禁止

コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない
コードが破損し火災・感電の原因になります。

禁止

ガスコンロなどの炎や熱気のあたる場所に置かない
火災の原因になります。

水つけ、水かけ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない
感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

温風吹出口に物を入れない
感電・けがの原因になります。

⚠注意

プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

接触禁止

使用中、使用直後は内部が熱いのでさわらない
食器は十分さめてから取り出してください。やけどの原因になります。

プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く
感電やショートして発火することがあります。

確認する

食器カゴを取り出したり、セットするときは、包丁ケースに包丁が入ってないことを確認する
誤って落下させると、けがの原因になります。

お願い

フィルターや温風吹出口および排気口はふさがないでください
ふきんなどでふさがないでください。食器の乾燥が悪くなったり、本体が変形することがあります。

食器類の乾燥保管以外に使用しないでください

漆器や熱に弱いガラス・プラスチック食器は乾燥しないでください
熱で変形・破損の原因になります。

熱に弱い食器

- 厚さの変化の大きいグラス カットグラス、クリスタルグラス、ガラスのコップなど
- 漆器・木製品
- ひびの入った食器
- 樹脂製食器 スチロール樹脂製食器、耐熱表示のないもの、耐熱温度 80℃以下のもの（ソフト乾燥運転時は耐熱温度 60℃未満）

各部のなまえとはたらき

包丁ケース

まな板支え

まな板支え

食器カゴ

水筒温風スタンド

哺乳びんや水筒など高さのあるものの内部を乾燥するときに食器カゴに取り付けて使います。

吹出口

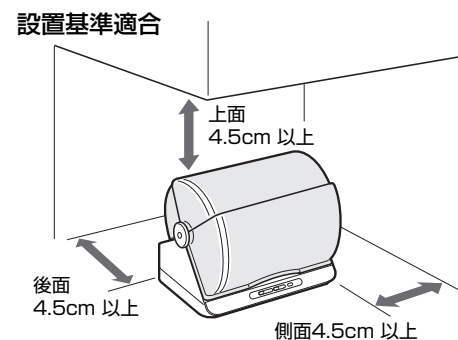
▼マーク
取り付けるときは▼マークを手前に向けます。

操作部

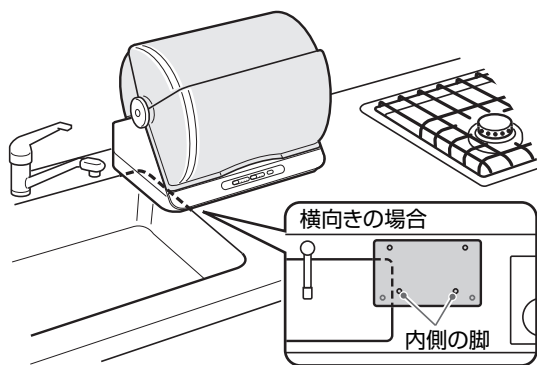
お使いになる前に

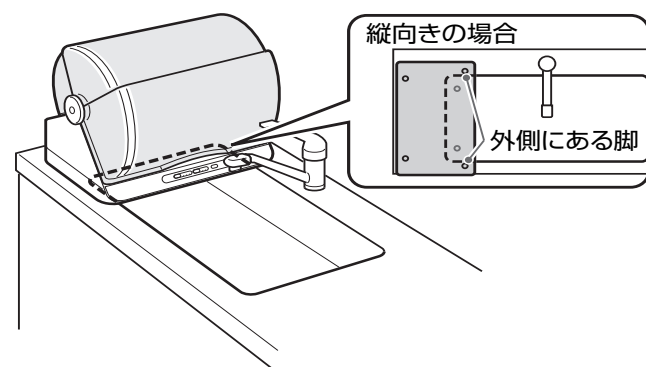
設置場所について

可燃物から十分離して水平なところに設置する

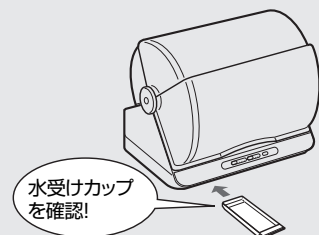
- 上・後・側面は下記の寸法以上離し、前方、側面の片方は開放して設置します。

設置方法について

本体が一部キッチンのシンクにかかった状態での設置

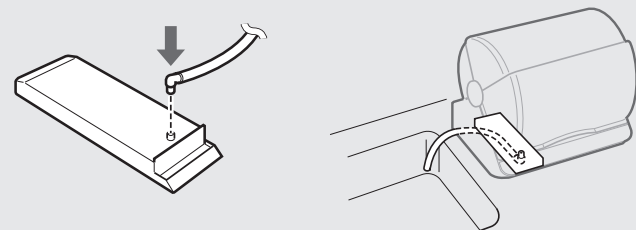
- 本体底面の内側にある脚が、水平なところにかかるように設置します。

本体前面がキッチンのシンクから飛び出した状態での設置

- 本体底面の外側にある脚が、シンクをまたぎ、水平なところにかかるように設置します。

準備

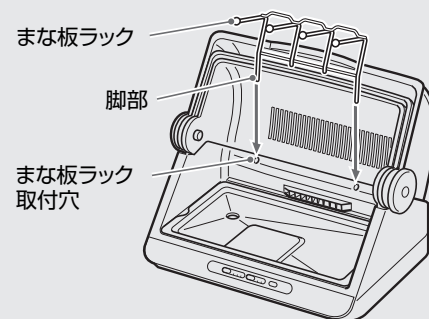
1 水受けカップが奥まで確実に納まっていることを確認する

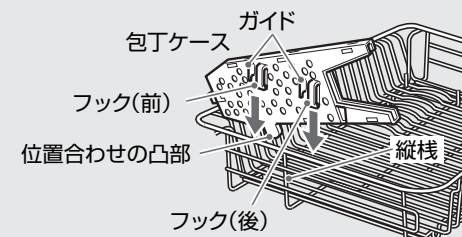
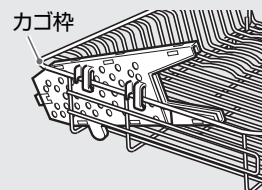
- 確実に納まっていないと水もれがしたり、すき間から虫が入ることがあります。
- 水受けカップに水が入ってないことを確認してください。

連続して排水する場合

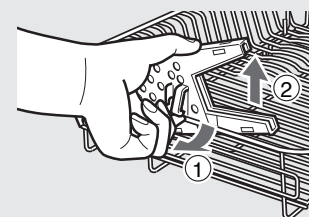
- お近くの商品販売店で排水セット（部品コード 32419212 サービス会社扱い）をお買い求めください。排水セットには、水受けカップと排水ホースが同梱されています。
（630 円（税抜き 600 円）2007 年 6 月現在）

1. 別売の水受けカップの排水口に排水ホースを奥まで差し込む
2. 水受けカップを取り出し、別売の水受けカップと入れ替える
3. 水受けカップが奥まで確実に納まっていることを確認する
4. 排水ホースを本体の下を通して、先端を水そう（シンク）に向ける

- 排水ホースを引き回すとき、ホースを曲げたりつぶさないように注意してください。

2 まな板ラックを本体に取り付ける

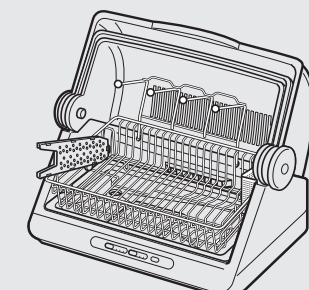
- 本体内後部のまな板ラック取付け穴に、まな板ラック脚部 2 本を差し込みます。

3 包丁ケースを食器カゴ左内側に取り付ける

- 食器カゴを本体から取り出して取り付けます。
- 包丁ケースの先端をまな板支えの下方に入れながら位置合わせの凸部が縦桟の前部に位置するようにして、フック（前・後）をカゴ枠に平行になるように当てて押し下げます。

- カゴ枠に包丁ケースのフック（前・後）がかかり、ガイド（2 箇所）が、カゴ枠に確実に乗っていることを確認します。

はずしかた

包丁ケースのフック（後）に下から指をかけ、①カゴ内側に引きながら、②上に持ち上げてはずす

4 食器カゴを、まな板支えが奥になるように本体にセットする

- ホーロートレーが本体にセットされているか確認します。
- はし立てが食器カゴの右奥にセットされているか確認します。

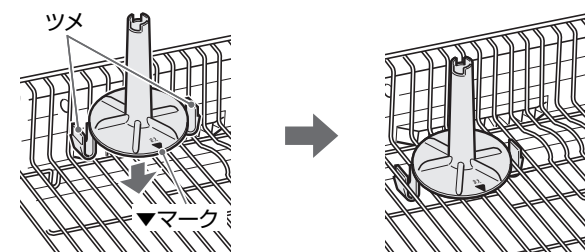
お願い

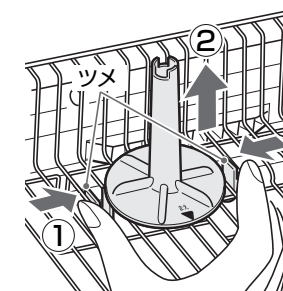
- 専用の食器カゴ以外は使用しないでください。
- ふたの開閉はふたとってを持って最後まで、ゆっくり行ってください。

水筒温風スタンドについて

取り付けかた

※包丁ケースに収納されている包丁と、食器カゴ内の食器類を取り出してから取り付けてください。

取り付ける位置は、食器カゴの中央から左側で、温風吹出口近くに、▼マークを手前にして、食器カゴ底の桟に押しながら取り付ける

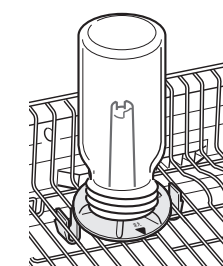
- 「パチン」と音がし、水筒温風スタンドの 2 箇所のツメが桟に確実に取り付いたことを確認してください。

はずしかた

水筒温風スタンド左右にあるツメを手ではさみ、①内側に押しながら、②持ち上げてはずす

使いかた

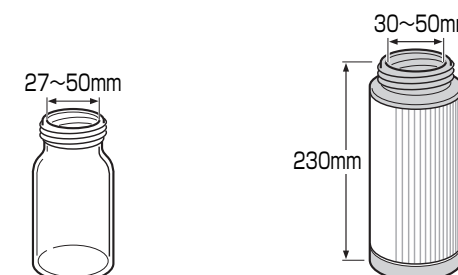
乾燥させたいものの水滴をよく振り切り、水筒温風スタンドにかぶせる

- 乾燥時間の目安は 20 分（室温約 20℃の場合）

お願い

- 乾燥が不足している場合は追加乾燥してください。

■乾燥できる大きさ

哺乳びん：直径 27 ～ 50mm、内容量 250ml まで

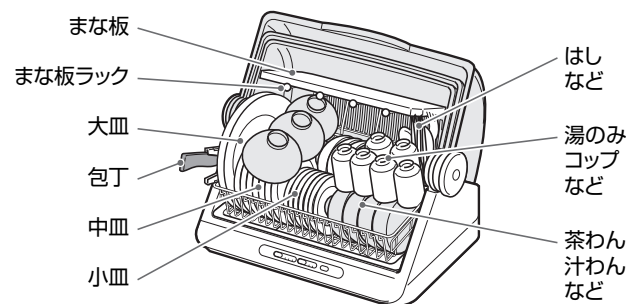
水　筒：直径 30 ～ 50mm、高さ 230mm、内容量 800ml まで

使いかた

初めてお使いになるときに、臭いが出ることがありますが、異常ではありません。

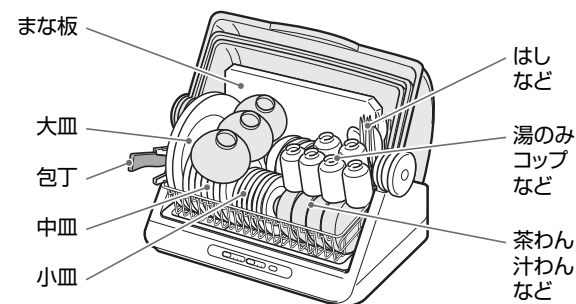
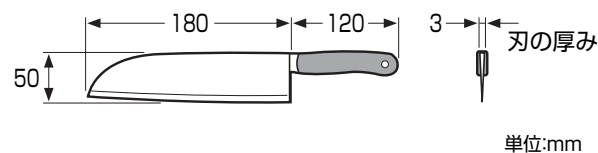
1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 まな板・食器・包丁を入れ、ふたを閉める

- まな板はまな板ラックの上にのせます。まな板ラックを使わないときは、食器カゴ奥のまな板収納部（まな板支えの後ろ側）に立てて入れます。
- はしなどは、はし立てに入れます。
- 包丁は包丁ケースに入れます。

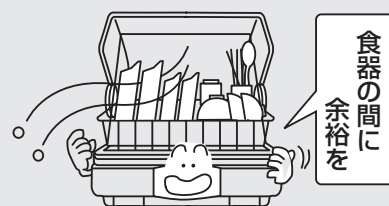
まな板ラックを使うとき

まな板ラックを使わないとき

包丁ケースに入る大きさ

単位:mm

お願い

- 食器はすき間をあけるように入れてください。
- 食器カゴに入れる食器はすべての重さで約 8kg 以下にしてください。入れすぎると食器カゴが変形することがあります。
- 食器カゴは、食器が入った状態で出し入れしないでください。
- 哺乳びんや水筒などを乾燥するときは、水筒温風スタンドを取り付けて乾燥してください。この場合には食器の収納量が減ります。
- 包丁は必ず包丁ケースに入れてください。
- ふたの開閉はふたとってを持ち、包丁やまな板にふちが当たらないことを確認しながら、ゆっくりとていねいに開閉してください。

乾燥時間を早くするために

- 食器はお湯で洗います。
- 水滴をよく振り切ります。
- 食器はすき間をあけ、空気の通りをよくします。

3 温風コースと乾燥時間（タイマー）を選び、食器を乾燥する

1. 入/切 を押す

- 初めてお使いになるときは温風「高」、乾燥時間「20 分」で運転を開始します。
- 温風表示ランプの「高」とタイマー表示ランプの「20」が点灯します。

2. 温風 低 高 を押し、温風コース（高、低）を選ぶ

- 選んだ、温風表示ランプが点灯します。

3. タイマー 20 40 60 を押し、乾燥時間（20、40、60 分）を選ぶ

- 選んだ、タイマー表示ランプが点灯し、乾燥運転を開始します。

乾燥運転のセットの目安（室温20℃の場合）

乾燥内容	温風コース	乾燥時間(タイマー)	補足説明
食器のあたためや、食器量が少ないときの乾燥	高	20	—
食器のみの乾燥(標準食器量6人分)	高	40	乾燥終了少し前に、送風運転に切り換わります。その間、タイマー表示ランプは点滅しています。
食器とまな板の乾燥	高	60	
熱に弱いプラスチック製容器の乾燥 (耐熱温度60℃以上)	低	60	

設定時間終了後、乾燥が自動的に終了

- 温風表示ランプとタイマー表示ランプが消灯します。

■乾燥途中で運転を停止するとき

入/切 を押す

- 温風表示ランプとタイマー表示ランプが消灯し、運転が停止します。

お知らせ
- 運転途中で乾燥時間の変更をすると、変更した時間のスタートに戻り、運転を開始します。（例：40 分で設定し、30 分経過後に 20 分に変更するとそこから 20 分間乾燥運転をします）

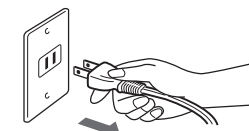
メモリー機能について
- 運転停止後、再び入 / 切ボタンを押すと停止する前の乾燥運転セット状態で運転します。しかし運転プラグを抜いたときや、停電時にはメモリー機能が解除され、運転セットは温風「高」、乾燥時間「20」（分）に戻ります。

お願い
- 乾燥具合は食器の量、並べかた、室温などによって異なりますので、乾燥が不足している場合は、追加乾燥してください。

4 食器を取り出す

- 食器や食器カゴなど本体内部は熱くなっています。
  食器は十分さめてから取り出してください。
  運転停止後、約 20 分で食器などは約 45℃になります。（室温 20℃のとき）

5 使用後は電源プラグをコンセントから抜く

- 運転停止後「切」の状態でも約 1W の電力を消費しています。

6 水受けカップの水を捨てる

- 捨てないと、次回使用時にカップから水があふれます。

お手入れのしかた

⚠警告

水つけ、水かけ禁止

水につけたり、水をかけたりしない
感電・ショート・火災の恐れがあります。

⚠注意

プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

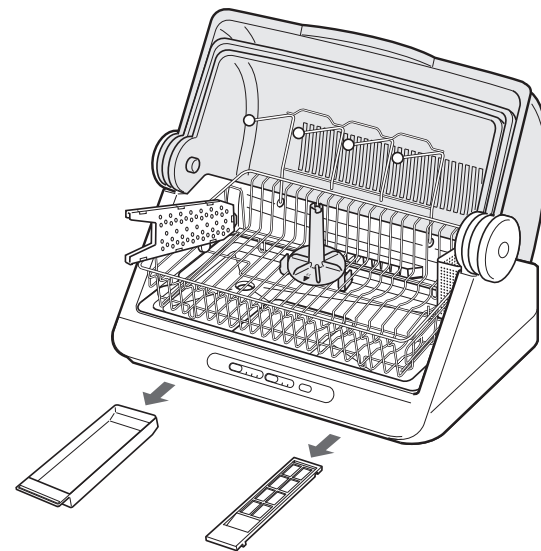
お願い ● ミガキ粉、たわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどは使わないでください。（プラスチック面をいためます。）

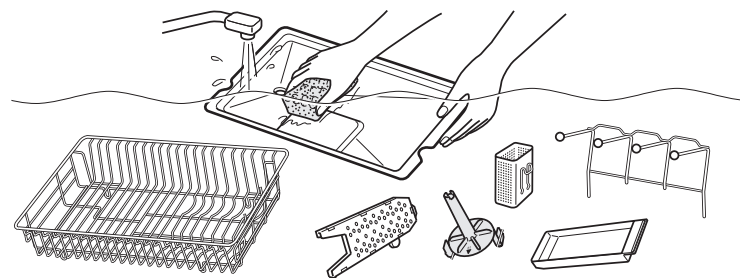
ふた

はずして水洗いし、乾いた布で水分をふき取ります。特に汚れがひどいときは、中性洗剤につけ、洗剤分が残らないようによく水洗いしてください。洗い終わったら本体に取り付けてください。

本体

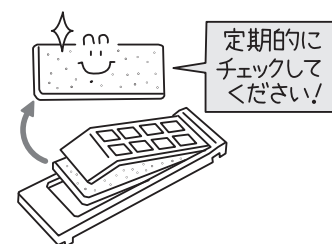
柔らかい布に中性洗剤を入れたぬるま湯をふくませてふいたあと、洗剤分が残らないように、きれいな水をふくませた柔らかい布でふき取ってください。

お願い ● 本体に水をかけないでください。

食器カゴ・ホーロートレイ・はし立て・水受けカップ・包丁ケース・水筒温風スタンド・まな板ラック

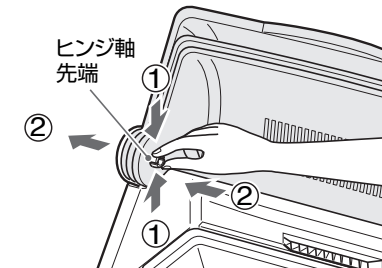
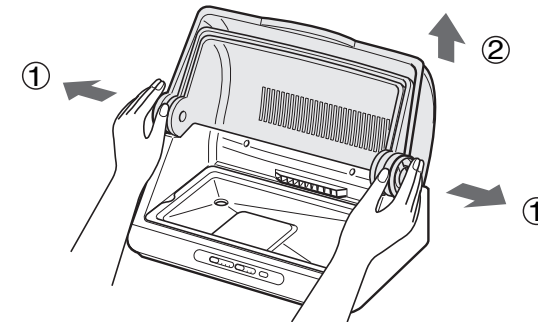
水洗いし、乾いた布で水分をふきとります。特に汚れがひどいときは中性洗剤につけ、洗剤分が残らないようによく水洗いしてください。

カテキン入りフィルター

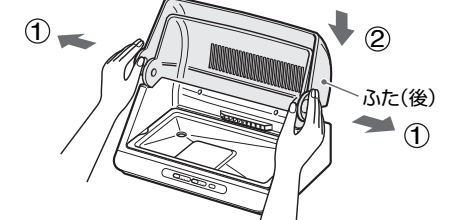
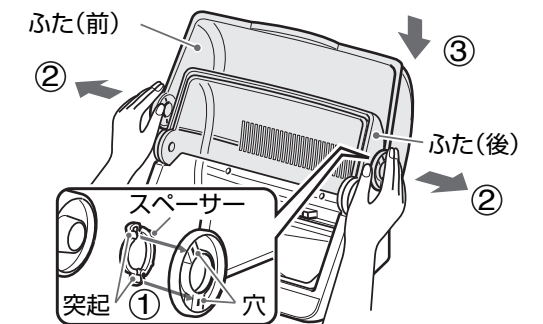
１ヵ月に一度くらい、フィルターを取り出してほこりをはらってください。汚れが目立つときは、水洗いしたあと、かげ干ししてから取り付けてください。

フィルターのはずしかた

1. フィルター枠を前方に引き出す
2. フィルター枠を開き、フィルターを取り出す

ふたのはずしかた、取り付けかた

はずしかた

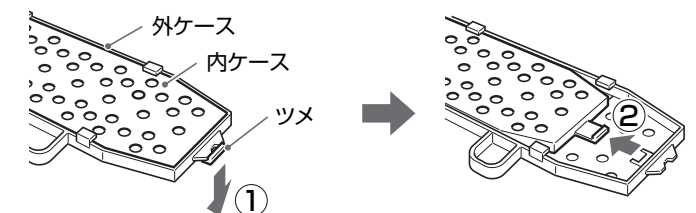
1. ふたを開き、①ヒンジ軸先端を両方向から押して圧縮し、②外側に押し出してヒンジをはずす

2. ①ふた（前）の両側を左右に少し広げて、②上方にはずす
次にふた（後）を同様にはずす

取り付けかた

1. ふた（後）の排気口が奥側になるように持ち、①両側を左右に少し広げ、②上方向にかぶせてふた取り付け用軸にはめ込む

2. ①スペーサーの突起（2 箇所）をふた（前）の内側の穴（2 箇所）にはめる
②ふた（前）の両側を左右に少し広げ、
③ふた（後）にかぶせてふた取り付け用軸にはめ込む

お願い ● 正しくはめ込まないとふたが動きません。

3. ふたの穴にヒンジ軸を入れて押し込む

包丁ケースの分解のしかた

内ケース側をおもてにして持ち、①ツメを押し下げてはずし、②そのまま奥へスライドさせてはずす

● 組み立てかたは、分解のしかたと逆の順序で、行ってください。

排水ホース（別売の排水セットで排水している場合）

排水ホースは水あかやゴミがついて、つまる場合がありますので、１ヶ月に一回程度水洗いしてください。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと
運転しないとき	●停電ではありませんか。 ●電源プラグが抜けていませんか。 ●ご家庭のブレーカーが「切」になっていませんか。 ●タイマー表示ランプ（温風表示ランプ）が点灯していますか。
乾燥状態が悪い	●食器を入れすぎていませんか。 →仕様に記載されている「乾燥できる食器の目安」を参考に食器量を調整してください。 ●フィルターにほこりがたまっていませんか。 →お手入れのしかたに従ってフィルターのほこりを取ってください。（8ページ） ●水筒温風スタンドの取りつけ位置が逆になっていませんか。 →「▼」マークが入っている方を手前にして取り付けてください。（5ページ）
乾燥中に水もれする	●水受けカップの水が一杯になっていませんか。 →乾燥を止めて、水を捨ててください。

次のような場合は故障ではありません

タイマー表示ランプが点滅する	●送風運転中の合図です。 乾燥終了の少し前に送風運転に切り換わります。

仕様

電源	交流 100V 50-60Hz 共用	乾燥できる食器の目安 6人分	●標準的な食器例：6人分 大皿（19～26cm）……2枚 中皿（16～19cm）……6枚 小皿（16cm以下）……6枚 茶わん、汁わん、湯のみ……各6個 はし……6人分
定格消費電力	＊320W		
タイマー	マイコン式定時タイマー		
保護装置	温度ヒューズ・サーモスタット		
外形寸法（ふた開時）	幅495 奥行375 高さ444mm (400) (444)	乾燥できるまな板の大きさ	幅23cm、長さ41cm、厚さ1.5cmまで (食器カゴ後部に収納時：幅23cm、長さ37cm、厚さ1.5cmまで)
質量	約5.6kg	乾燥できる包丁の大きさ	全長30cm（刃長18cm）、刃幅5cm
コードの長さ	1.75m	乾燥できる水筒の大きさ	高さ23cm、内容量800ml

＊「切」のときの消費電力は約1Wです。

●この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

保証とアフターサービス 必ずお読みください

保証書（一体）

●保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。

●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の保有期間

●食器乾燥器の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。

●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

●修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。

●修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは 持込修理

10ページ「故障かな？と思ったとき」に従って調べていただき、なお異常があるときは、切ボタンを押して使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

便利メモ		
	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げ店名	電話（　　）

愛情点検

●長年ご使用の食器乾燥器の点検をぜひ！

このような症状はありませんか。	ご使用中止	
●本体が異常に熱い。 ●コードや電源プラグが異常に熱い。 ●タイマー表示ランプが点灯中、コードを動かすと点滅する。 ●コゲくさいにおいがする。 ●その他の異常・故障がある。	→	故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険です。 絶対に分解しないでください。

（つづく）

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合	お買い物・お取り扱いのご相談
東芝家電修理ご相談センター	**東芝家電ご相談センター**
フリーダイヤル 0120-1048-41 受付時間：365日 24時間	フリーダイヤル 0120-1048-86 受付時間：365日 9:00～20:00
携帯電話からのご利用は ナビダイヤル 0570-06-4114（通話料：有料）	携帯電話・PHSなどからのご利用は 03-3426-1048（通話料：有料）
PHSなどからのご利用は 0173-38-3168（通話料：有料）	FAXでのご利用は 03-3425-2101（通信料：有料）

- 「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝食器乾燥器保証書

持込修理

形名	VD-W15H	
★お客様	お名前	ふりがな　　　　様
	ご住所	〒□□□-□□□□
	電話	市外　市内　番号　呼
保証期間	本体 1年	★お買い上げ日　年　月　日から
★ご販売店	住所・店名　電話	

東芝ホームアプライアンス株式会社 リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）
電話（03）3257-6163

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ 修理年月日	修理内容	担当
年　月　日		
年　月　日		

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときには、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下、運送などによる故障および損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （へ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
   （ト）ご使用による容器の汚れ。
   （チ）消耗部品の交換
2. 出張修理を行なった場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝家電修理ご相談センターへご相談ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社
リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）
2008R1